

下流・海域の生物多様性

干潟は、多彩な生きもののつながりを生み出します。

干潟・河口



干潟は、沿岸域で潮が引いたときに出現する砂や泥などが堆積した場所です。

陸から入ってくる有機物によってゴカイなどの底生生物が多く、それらを食べるため多くの鳥がやってきます。

コラム⑤ 干潟の浄化作用

干潟には陸から河川を通して有機物などが入ってきます。有機物はゴカイやカニなど干潟の生物に食べられます。有機物は多すぎると汚れとなるので、ゴカイなどは水の掃除屋といえるでしょう。



ゴカイ

海は、命と物質循環のゆりかごです。

海は太陽の光が届く浅いところに植物プランクトンが育ちます。

それをエサに動物プランクトンや貝類が育ち、

それをエサに小魚などが育ち、

それをエサにさらに大きな魚が育つ、

とても大きな生物の関わり合いがあります。

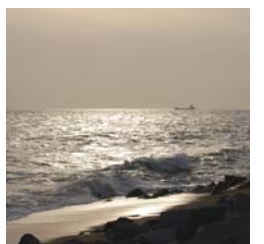
海



海では、海面から蒸発した水が雲となり、雨を降らせて再び命を育みます。

コラム⑥ 海の流れ

海には表面の流れと違う流れが海中にあります。表面が風の影響である一方、内部の流れは温度の違いなどによって流れが発生します。この流れは有機物、生物を運ぶとともに世界中の気候にも影響を与えます。



ヤマトオサガニ



トビハゼ



アオアシシギ